

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 生き活き館	代表者	柏本 行則	法人・ 事業所 の特徴	心の通う人づくりを理念に掲げ「食事、入浴、リハビリ」に力を入れ、家庭的な雰囲気でゆっくりと過ごして頂けます、 介護方針として、気配り、目配り、手配り、孫の手介護で利用者様を第一に考えて支援しています。				
事業所名	ケアポート 生き活き館津山	管理者	小林 健二						

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	5人	0人	0人	0人	2人	0人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	外部研修の資料を全員で意見交換して、常にその目標を達成していくように意識を高める。	新型コロナ感染対策の為、推進会議が出来ていない	新型コロナ感染対策で、大変と思いますが、議事録を拝見して、いい環境に努めています。	外部研修は、積極的に参加をしていき、意識を高める。
B. 事業所のしつらえ・環境	季節感がもっと感じられるような、雰囲気作りを実施していく。	コロナ感染対策にて、園児等の訪問は、出来なく折り紙、絵描き等を書いて頂き、触れ合い場としています	訪問がコロナ感染予防につき、訪問が出来ていない	暖和したら、認知症に対する理解や支援を一緒に広めていきたい
C. 事業所と地域のかかわり	パンフレットやチラシを作成して配布していく。 地域の方に、施設を訪れていただけのイベントを考えていく。	地域との交流が少ない中、お便りなどで繋がりを保っている	コロナ禍が早くおさまり、前の様に交流を深めていきたい	地域以外の訪問者にもパンフレットを配り、情報交換をする
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	通いサービス利用中心の利用者様に、自宅近くの民生委員の方をお聞きする。	コロナ禍の為出来ていないが、ビデオとかの観賞で楽しむ事が出来た	利用者様に対しての生活の支援を精いっぱいさせて頂いています。	繋がりが途切れないように、活動を深める。
E. 運営推進会議を活かした取組み	事業所の取組み、地域の方の取組みについて、運営推進会議で話し合っていく。	コロナ禍の為、推進会議が出来ていないが、訪問をして情報交換をしています	電話でもいいので、これからも交流を深めましょう	家族とのコミュニケーションを深める
F. 事業所の防災・災害対策	地域の消防訓練への職員の参加 防災計画書の作成。 避難場所、経路の確認・確保	火災以外（地震・水害）等の防災対策計画書を作成、地域の方にも協力してもらう	訓練には極力参加します	火災や地震、水害の災害時に備えて、昼、夜を問わず避難出来る方法を全員が身につけるとともに、地域の協力体制を築いていく